

(別添2-10)

通信学習実施計画書

1 講義を通信の方法によって行う地域

大阪府・京都府

2 添削指導の方法

質問は電話及び直接受け付ける。

添削担当講師は研修スケジュール及び講師一覧参照。

(原則、各添削担当講師への質問は、研修事務担当者が集約し、窓口となって対応する。)

質問受付連絡先は以下の通り。

●総合介護福祉施設和朗園(受付時間 9:00~17:00)

TEL:072-660-3600

FAX:072-660-3601

〒569-0015 高槻市井尻2-37-8

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

通信課題は2回に分けて配布する。

なお、第1回目の配布は開講式の日到手渡しする。

5 通信学習課題

- ①課題の種類 1種類
- ②出題形式 択一形式と記述式
- ③出題数

- 1回目 (2) 介護における尊厳の保持・自立支援 択一 5問、記述2問
採点 択一 15点/問 記述 1問10点 1問15点
- (3) 介護の基本 択一 12問、記述4問
採点 択一 5点/問 記述 10点/問
- (4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携 択一 9問、記述3問
採点 択一 5点/問 記述 1問20点 1問20点 1問15点
- (5) 介護におけるコミュニケーション技術 択一 6問、記述2問
採点 択一 10点/問 記述 20点/問

- 2回目 (6) 老化の理解 択一 6問、記述2問
採点 択一 10点/問 記述 20点/問
- (7) 認知症の理解 択一 12問、記述4問
採点 択一 5点/問 記述 10点/問
- (8) 障がいの理解 択一 9問、記述3問
採点 択一 8点/問 記述 1問10点 1問10点 1問8点
- (9) 心とからだのしくみと生活支援技術 択一 18問、記述3問
採点 択一 4点/問 記述 1問10点 1問10点 1問8点

6 評価基準

60点以上を合格とする。基準を満たさなかった場合は別途添削課題（レポート）を配布し、配布日から1週間以内に再提出してもらう。

7 通信添削業務受託事業者

(1) 自社で実施する。

(2) 委託先研修機関

法人名称		
所在地		
連絡先		
ホームページ		
指定番号		
研修実績	研修実施期間	
	コース名	

	修了者数	
委託契約期間		

※委託期間は1事業年度内（4月1日から翌年3月31日までの間）とすること。